質問 1

Murata Software

質問
流体解析が収束しない／発散する場合は何を確認しますか？

回答
・まず極端に狭い隙間や段差、局所的に大きな流速がないかを確認します。積層メッシュが生成されていない場所（ピンク色でハイライト）も確認します。
・定常解析の場合は、計算ログを確認し、連続性、流速、温度のうち、どの残差が下がっていないかを調べます。
　続いて残差に合わせて緩和係数を調整します。連続性は圧力、流速残差は流速、自然対流は温度の緩和係数が主な対象です。
・過渡解析では時間刻みを小さくし、1ステップ当たりの反復回数を増やす方法が有効です。

関連ヘルプ：https://www.muratasoftware.com/products/mainhelp/desktop/TechnicalNote/Bernoulli/AboutNotConverge.htm

Copyright © Murata Software Co., Ltd. All rights reserved.